

山陽小野田市 土砂災害ハザードマップ

① 土砂災害ハザードマップ

（災害時の情報伝達経路）

インターネット等 → 山口県 → 下関気象台 → 山陽小野田市総務課危機管理室 (TEL:0836-82-1122) → シアラート・FAX等 → 報道機関 → テレビ等

消防局・警察 → 現場指示・広報車等 → 土砂災害警戒区域内の市民の皆様

山陽小野田市役所 総務課・土木課 千756-8601 山口県山陽小野田市日の出一丁目1番1号 TEL:0836-82-1122 URL:http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/ 平成30年3月作成

土砂災害ハザードマップに関する問い合わせ先

わが家の防災マップ

家族会議を開きましょう！

最寄りの避難場所はどこなのか、そこへ安全に行くためには、どう行けばいいのかわが家の防災マップをつくり、日頃から確認しましょう。また、家族みんなで避難場所まで歩いてみましょう。実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を確かめましょう。

わが家の防災マップのつくり方！

①自宅周辺や地域の危険箇所を確認しよう！
自分が住んでいる地域に「どんな危険があるか」「最寄りの緊急避難場所はどこにあるか」など地図を使って確認しましょう。

②防災マップを作成しよう！
自宅から緊急避難場所までの経路を記入しましょう。避難経路上注意すべき場所を書き込みましょう。

話し合いのテーマの一例

- ①災害が起きたときの各自の役割
- ②災害情報の入手
- ③家族がバラバラになったときの連絡方法
- ④避難経路・避難場所はどこにするか
- ⑤非常持ち出し品のチェック
- ⑥お年寄りや子供、病人などの保護担当者

わが家の防災マップ わが家から徒歩分

土砂災害に備えて

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域について

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」(以下「土砂災害防止法」とする)に基づき、山口県が土砂災害危険箇所を対象に基礎調査を行い、指定された「土砂災害警戒区域等」を表示しています。

土砂災害警戒区域

対象区域 土砂災害のおそれがある区域
指定後は？
・警戒避難に関する事項の住民への周知
・情報伝達、警戒避難体制の整備

土砂災害特別警戒区域

対象区域 土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域
指定後は？
・特定の開発行為に関する許可制(住宅地分譲、社会福祉施設等)
・建築物の構造規制
・移転の勧告

急傾斜地の崩壊

地震などの影響によって急激に斜面が崩れる現象。

急傾斜地の崩壊 急傾斜地の崩壊 急傾斜地の崩壊

土砂流

土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れる現象。

地すべり

地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。

大雨降雨時の避難

土砂災害の多くは雨から起こります。大雨や長雨で危険と思ったら、早めに避難しましょう。1時間に20mm以上又は降り始めから100mm以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

土砂流はスピードが速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向とは、直角に逃げましょう。

雨の降り方の程度 (特に1時間20mm以上、連続100mm以上等には注意が必要です。)

やや強い雨 (1時間に10~20mm未満の雨) ザザーと降ります。地面からの跳ね返り。傘をさしても濡れます。この程度の雨でも長く続く時は、注意が必要です。

強い雨 (1時間に20~30mm未満の雨) どしゃ降ります。傘をさしても濡れます。側溝や下水、小さな川が溢れ、小規模の崩れが始まります。

激しい雨 (1時間に30~50mm未満の雨) バケツをひっくり返したように降ります。道路が川のようになり、山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要です。

非常に激しい雨 (1時間に50~80mm未満の雨) 滝のように降ります。水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界は悪くなります。土砂流が起きやすくなり、多くの災害が発生します。

猛烈な雨 (1時間に80mm以上の雨) 息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。雨による大規模な災害の発生のおそれが高く、厳重な警戒が必要です。

わが家の防災対策

わが家の避難場所	
家族の集合場所 (避難場所でお金えなかった場合)	
避難時の緊急連絡先	
持ち出し品の場所	

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校などの電話番号

避難について

避難しましょう

ステップ1 日頃の備え

- 避難場所・避難経路の確認しましょう。
- 非常持ち出し品を確認しましょう。→「わが家の防災マップ」「わが家の防災対策」に書き込みましょう。

ステップ2 避難の判断をする

- 市の避難情報 → 「防災情報等」を参考に避難情報を受取りましょう。
- 自分で判断する → 皆様の地域を一番知っているのはお住まいの皆様です。「前兆現象」や「いつもと違うな」と感じたら避難をしましょう。

ステップ3 避難する

避難場所に行くことだけが「避難」ではありません。「避難」とは...命を守る行動です。

立退き避難

避難場所などに逃げるなどして

屋内での安全確保措置

●夜間や急激な降雨があるとき
●浸水しているとき など

外に出るのが危険な時は 自宅内や近くの頑丈な建物の 崖から離れた高い場所に 逃げましょう。

※原則、立退き避難をすること。

避難の心得

- 2人以上で歩いて避難をしましょう。
- 家を出るときは火の元を確認しましょう。
- 災害時要配慮者と一緒に避難をしましょう。

高齢者	体の不自由な方	目の不自由な方	耳の不自由な方
1人暮らしの高齢者に声かけをしましょう。必要に応じて避難場所への介助をしましょう。	なるべく2人以上の複数人で協力して避難の介助をしましょう。	声をかけ情報を伝えましょう。誘導する場合は、杖を持ったほうの手に触れず、ひじのあたりを軽く持ってもらう半歩手前をゆっくりあきます。	話すときは、口をハッキリと開け、相手に分かりやすいように話します。手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。

防災情報等

平時	大雨注意報	大雨警報 (土砂災害)	土砂災害警戒情報・記録的短時間大雨情報	大雨特別警報 (土砂災害)
危険度小	危険度中	危険度大	危険度特大	危険度最大
・危険場所を確認しましょう 山口県土砂災害ポータル	・危険度を確認しましょう 山口県土砂災害ポータル	・土砂災害の危険度を確認しましょう 山口県土砂災害ポータル 気象庁HP	・避難情報を取りましょう 山陽小野田市防災メール テレビのdボタン 防災ラジオ	・緊急速報メール Yahoo!防災速報
・気象情報を取りましょう 気象庁HP	・気象情報を取りましょう 気象庁HP	・気象情報を取りましょう 気象庁HP	・山陽小野田市防災メール Yahoo!防災速報	・山陽小野田市防災メール Yahoo!防災速報

山口県土砂災害ポータル <http://d-keikai.prefyamaguchi.lg.jp/portal/>
土砂災害危険箇所マップより土砂災害の危険度を見ることができます。

気象庁HP <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>
気象情報や土砂災害の危険度を見ることができ、色分けによりどの地域が危険か一目でわかります。

山陽小野田市防災メール
登録すれば気象情報、避難情報等をメールで受取れます。登録方法は、下記メールアドレスに空メールを送ってください。
e-sanyo-onoda@xpressmail.jp 詳しくは総務課82-1122まで

防災ラジオ
防災ラジオではラジオを聴いていない状態でも自動起動し、緊急情報を受取ることができます。
負担金2,000円 詳しくは総務課82-1122まで

テレビのdボタン
①NHK総合テレビにチャンネルを合わせる
②リモコンのdボタンを押すことで
・避難情報
・避難所情報
・水位情報等を確認できます。

Yahoo!防災速報
ヤフー株式会社との協定により、市からの情報がスマートフォンアプリを通じて直接届きます。インストールはこちらから <https://emg.yahoo.co.jp/>

非常持ち出し品チェックリスト

家族で話し合い、必要なものを準備しておきましょう

命をつなぐために

生活用品	医療用品
<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 保存がきく食品 <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 使い捨て食器 <input type="checkbox"/> 衣類・下着 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 紙おむつ・粉ミルク <input type="checkbox"/> 現金 (小銭も必要) <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 予備のメガネ・補聴器	<input type="checkbox"/> 包帯・ガーゼ <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> 貴重品 (小銭も必要) <input type="checkbox"/> 銀行通帳・カード類 <input type="checkbox"/> 健康保険証・免許証の写し <input type="checkbox"/> 印判

防災用品

- 携帯ラジオ・携帯電話
- ヘルメット・ずきん
- 軍手・マスク
- 懐中電灯
- 乾電池・予備電池
- マッチ・ライター

便利用品

- 筆記用具・雨具・ゴミ袋・キッチン用ラップ・ウェットティッシュ・使い捨てカイロ・保温シート・ドライシャンプー・石けん・新聞紙・携帯トイレ

避難の心得

立退き避難

避難場所などに逃げるなどして

屋内での安全確保措置

●夜間や急激な降雨があるとき
●浸水しているとき など

外に出るのが危険な時は 自宅内や近くの頑丈な建物の 崖から離れた高い場所に 逃げましょう。

※原則、立退き避難をすること。

避難の心得

- 2人以上で歩いて避難をしましょう。
- 家を出るときは火の元を確認しましょう。
- 災害時要配慮者と一緒に避難をしましょう。

高齢者	体の不自由な方	目の不自由な方	耳の不自由な方
1人暮らしの高齢者に声かけをしましょう。必要に応じて避難場所への介助をしましょう。	なるべく2人以上の複数人で協力して避難の介助をしましょう。	声をかけ情報を伝えましょう。誘導する場合は、杖を持ったほうの手に触れず、ひじのあたりを軽く持ってもらう半歩手前をゆっくりあきます。	話すときは、口をハッキリと開け、相手に分かりやすいように話します。手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。

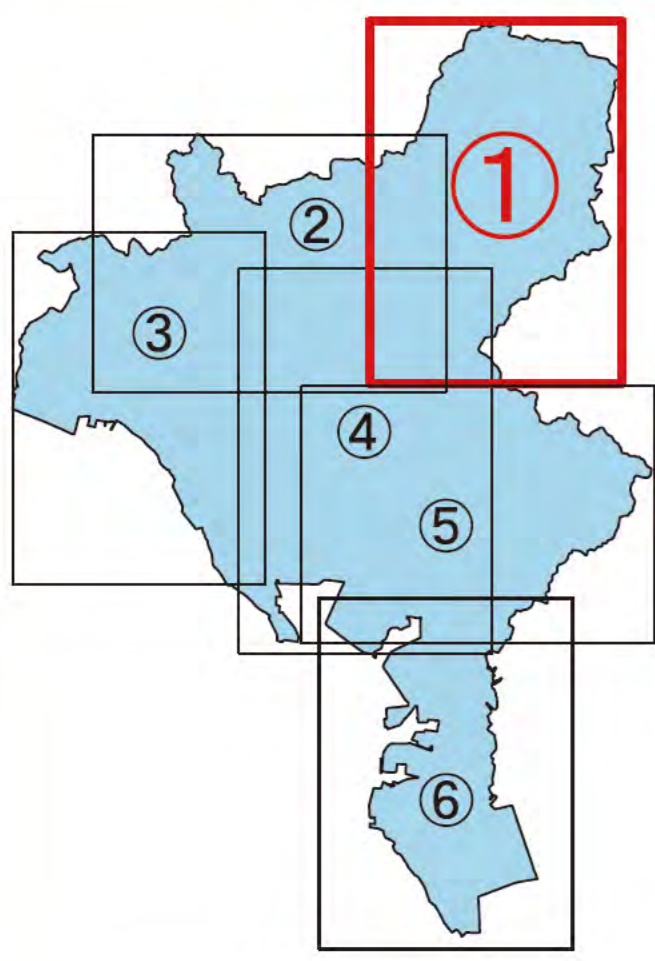
避難情報の種類

避難情報	皆様がとるべき行動	発令の目安(一例)
避難準備・高齢者等避難開始	・避難する準備をはじめましょう。 ※高齢者等の避難行動に時間を要する方は、避難をはじめましょう。	土砂災害の危険度がレベル2で、かつ、今後大雨が予想されるとき
避難勧告	・速やかに避難をはじめましょう。 ・外に出るのが危険と感じたら、建物内の安全な場所に避難しましょう。	土砂災害警戒情報が発表されたとき
避難指示(緊急)	早急に命を守る行動をとりましょう。	(1) 土砂災害の前兆現象が発見されたとき (2) 土砂災害が発生しているとき (3) 人的被害の危険性が非常に高まっているとき

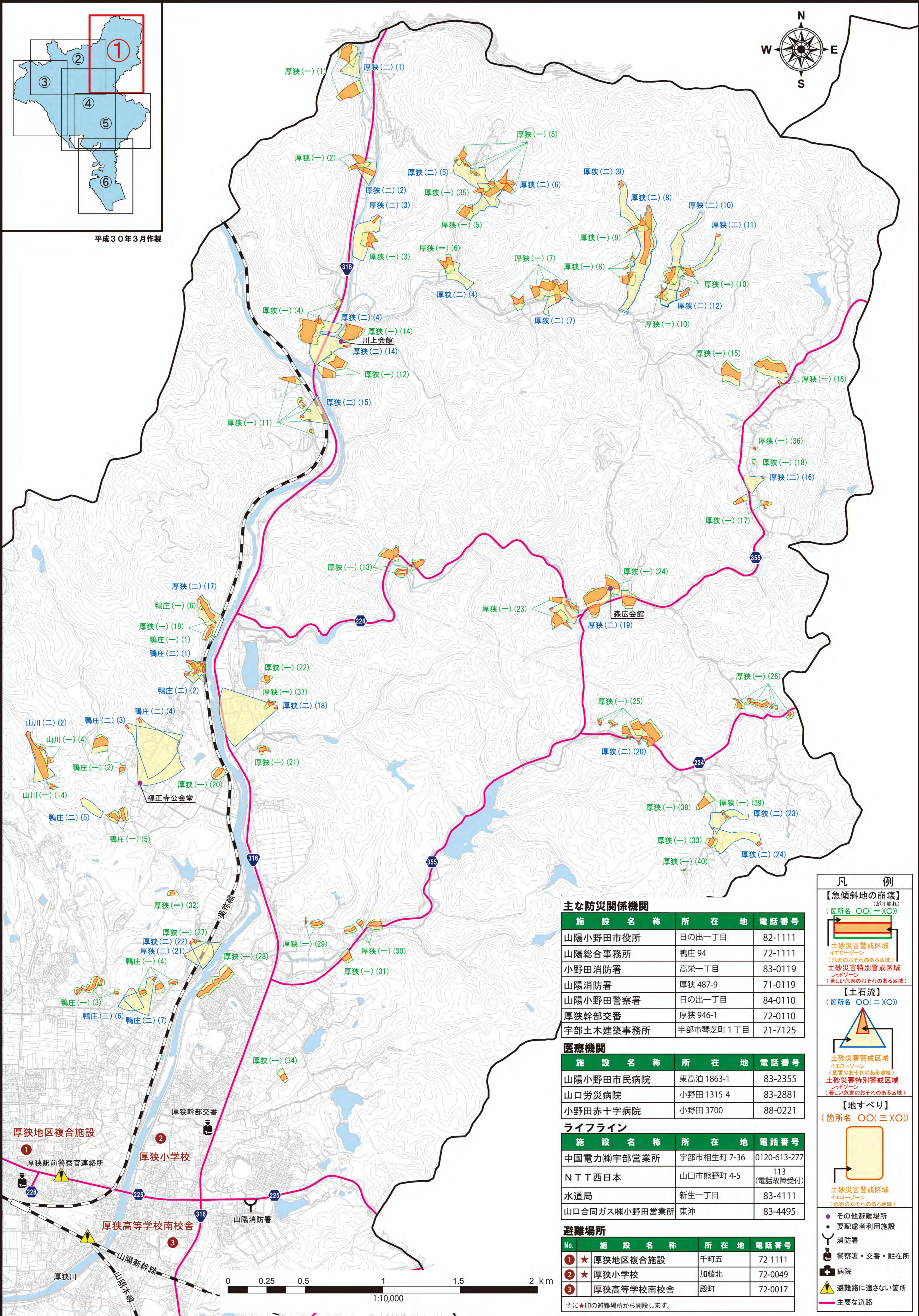
※土砂災害の危険度の色分け

山口県土砂災害ポータル、気象庁HPより閲覧できます。

レベル	とるべき行動
レベル1	今後の雨量に注意
レベル2	避難準備開始の目安 ※高齢者等の避難行動に時間を要する方は避難を始めましょう。
レベル3	避難開始
レベル4	極めて危険な状態



平成30年3月作製



主な防災関係機関

施設名称	所在地	電話番号
山陽小野田市役所	日の出一丁目	82-1111
山陽総合事務所	鴨庄94	72-1111
小野田消防署	高栄一丁目	83-0119
山陽消防署	厚狭487-9	71-0119
山陽小野田警察署	日の出一丁目	84-0110
厚狭幹部交番	厚狭946-1	72-0110
宇部土木建築事務所	宇部市琴芝町1丁目	21-7125

医療機関

施設名称	所在地	電話番号
山陽小野田市民病院	東高泊1863-1	83-2355
山口労災病院	小野田1315-4	83-2881
小野田赤十字病院	小野田3700	88-0221

ライフライン

施設名称	所在地	電話番号
中国電力(株)宇部営業所	宇部市相生町7-36	0120-613-277
N T T 西日本	山口市熊野町4-5	113 (電話故障受付)
水道局	新生一丁目	83-4111
山口合同ガス(株)小野田営業所	東沖	83-4495

避難場所

No.	施設名称	所在地	電話番号
①	★ 厚狭地区複合施設	千町五	72-1111
②	★ 厚狭小学校	加藤北	72-0049
③	厚狭高等学校南校舎	殿町	72-0017

主に★印の避難場所から開設します。

凡例

- 【急傾斜地の崩壊】
(がけ崩れ)
(箇所名 ○○(一)○○)
 - 土砂災害警戒区域
イエローゾーン
(危険のおそれのある区域)
 - 土砂災害特別警戒区域
レッドゾーン
(著しい危険のおそれのある区域)
- 【土石流】
(箇所名 ○○(二)○○)
 - 土砂災害警戒区域
イエローゾーン
(危険のおそれのある区域)
 - 土砂災害特別警戒区域
レッドゾーン
(著しい危険のおそれのある区域)
- 【地すべり】
(箇所名 ○○(三)○○)
 - 土砂災害警戒区域
イエローゾーン
(危険のおそれのある区域)
- その他避難場所
- 要配慮者利用施設
- 消防署
- 警察署・交番・駐在所
- 病院
- ▲ 避難路に適さない箇所
- 主要な道路

